

**【表紙】**

**【提出書類】** 有価証券報告書の訂正報告書

**【根拠条文】** 金融商品取引法第24条の2第1項

**【提出先】** 関東財務局長

**【提出日】** 平成26年5月7日

**【事業年度】** 第122期(自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)

**【会社名】** みずほ証券株式会社

**【英訳名】** Mizuho Securities Co., Ltd.

**【代表者の役職氏名】** 代表取締役社長 本 山 博 史

**【本店の所在の場所】** 東京都千代田区大手町一丁目5番1号

**【電話番号】** 03(5208)3210

**【事務連絡者氏名】** 主計部長 新 井 章 夫

**【最寄りの連絡場所】** 東京都千代田区大手町一丁目5番1号

**【電話番号】** 03(5208)3210

**【事務連絡者氏名】** 主計部長 新 井 章 夫

**【縦覧に供する場所】** 該当事項はありません。

## 1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成23年6月23日に提出いたしました第122期（自平成22年4月1日至平成23年3月31日）の有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

## 2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第4 提出会社の状況

6 業務の状況

（3）自己資本規制比率

## 3 【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_\_\_を付して表示しております。

## 第一部 【企業情報】

### 第4 【提出会社の状況】

#### 6 【業務の状況】

##### (3) 自己資本規制比率

(訂正前)

区分		第121期 (平成22年3月31日)	第122期 (平成23年3月31日)
基本的項目	(百万円) (A)	570,211	478,134
補完的項目	その他有価証券評価 差額金(評価益)等(百万円)	5,271	5,665
	金融商品取引責任準備金等 (百万円)	1,860	1,173
	一般貸倒引当金(百万円)	62	39
	長期劣後債務(百万円)	142,000	108,000
	短期劣後債務(百万円)	181,300	200,300
	計(百万円) (B)	330,494	315,179
控除資産	(百万円) (C)	341,040	249,627
固定化されていない自己資本の額 (A) + (B) - (C)	(百万円) (D)	559,665	543,686
リスク相当額	市場リスク相当額(百万円)	79,291	68,493
	取引先リスク相当額 (百万円)	33,797	30,497
	基礎的リスク相当額 (百万円)	45,761	46,569
	計(百万円) (E)	158,850	145,559
自己資本規制比率(%)	(D) / (E) × 100	352.3	373.5

(注) 上記は、金融商品取引法第46条の6第1項の規定に基づき、「金融商品取引業等に関する内閣府令」(平成19年内閣府令第52号)の定めにより決算数値をもとに算出したものであります。

なお、第122期の市場リスク相当額の月末平均額は70,182百万円、月末最大額は75,028百万円、取引先リスク相当額の月末平均額は30,731百万円、月末最大額は31,941百万円であります。

(訂正後)

区分		第121期 (平成22年3月31日)	第122期 (平成23年3月31日)
基本的項目	(百万円) (A)	570,211	478,134
補完的項目	その他有価証券評価 差額金(評価益)等(百万円)	5,271	5,665
	金融商品取引責任準備金等 (百万円)	1,860	1,173
	一般貸倒引当金(百万円)	62	39
	長期劣後債務(百万円)	142,000	108,000
	短期劣後債務(百万円)	181,300	200,300
	計(百万円) (B)	330,494	315,179
控除資産	(百万円) (C)	341,040	249,627
固定化されていない自己資本の額 (A) + (B) - (C)	(百万円) (D)	559,665	543,686
リスク相当額	市場リスク相当額(百万円)	79,291	68,493
	取引先リスク相当額 (百万円)	33,797	<u>30,488</u>
	基礎的リスク相当額 (百万円)	45,761	46,569
	計(百万円) (E)	158,850	<u>145,551</u>
自己資本規制比率(%)	(D) / (E) × 100	352.3	373.5

(注) 上記は、金融商品取引法第46条の6第1項の規定に基づき、「金融商品取引業等に関する内閣府令」(平成19年内閣府令第52号)の定めにより決算数値をもとに算出したものであります。

なお、第122期の市場リスク相当額の月末平均額は70,182百万円、月末最大額は75,028百万円、取引先リスク相当額の月末平均額は30,727百万円、月末最大額は31,941百万円であります。

**【表紙】**

**【提出書類】** 確認書

**【根拠条文】** 金融商品取引法第24条の4の2第4項

**【提出先】** 関東財務局長

**【提出日】** 平成26年5月7日

**【会社名】** みずほ証券株式会社

**【英訳名】** Mizuho Securities Co., Ltd.

**【代表者の役職氏名】** 代表取締役社長 本 山 博 史

**【最高財務責任者の役職氏名】**

**【本店の所在の場所】** 東京都千代田区大手町一丁目5番1号

**【縦覧に供する場所】** 該当事項はありません。

1 【有価証券報告書の記載内容の適正性に関する事項】

当社代表取締役社長本山博史は、当社の第122期（自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日）の有価証券報告書の訂正報告書の記載内容が金融商品取引法令に基づき適正に記載されていることを確認しました。

2 【特記事項】

有価証券報告書の訂正報告書の提出に当たり、当社はディスクロージャー委員会を開催し、同報告書が適正に記載されていることを確認しました。